

## ◎ 学校経営目標

**「魅力ある錦田中学校をみんなの手で！」**  
～他者と関わり夢や目標に向かって主体的に取り組む生徒の育成～



## 「豊かな心を育てる会」の総会が行われました。

6月19日、錦田小学校で「豊かな心を育てる会」の総会が行われました。錦田中学校、錦田小学校、坂小学校のPTAの保護者や地域の民生委員の方々、自治会長の方々、学校支援地域本部の方々等、学校を応援して下さる多くの人が集まり総会が行われました。

各学校の生徒指導主任や主事から、それぞれの学校の現状が話されました。その後は、「『豊かな心』ってどんなところ？」という題でグループワークを行いました。具体的には小柱1として「どんな行動ができる子ですか？」、小柱2として「そのために、私たちは何ができますか？」というテーマで、活発な意見が交換されました。

小柱1の「どんな行動ができる子が、豊かな心か」については、「しっかりとあいさつができる子」「感謝の気持ちをもてる子」「まわりの人に優しい子」等、多くの意見が出されました。小柱2の「そのために、私たちに何ができるか？」については、それぞれの立場から意見が出されました。「多くのことはできないけれど、会ったら必ず声をかける」「学校で行われていることに興味をもつ」「何か問題を見つけた時には、その場で声をかけたり注意したりする」等です。意見の中に「錦田中学校の生徒さんは、数年前から表情を明るくなりあいさつができるようになりました」という声があり、本当にうれしく感じました。

日々の生徒たちの行動や表情を見てくださっている地域の方々が多くおられます。本当に感謝するとともに、地域全体で子どもたちを育てていくことをお願いいたします。



## 3年生、最後の中体連に向けて

7月6日～15日(予備日含め)に、中体連三島地区大会が行われます。本大会のスローガンは「感動ある大会にしよう」・・・「挑戦」「友愛」「自立」です。このスローガンの中には、力を出し尽くし最後まで諦めないこと。友情の輪を広げ、互いに認め合うこと。ルールやマナーを守り、さわやかさを残すこと等の3つの目標が含まれています。ぜひ、錦田中の生徒の代表であることを自覚し、チームで声を出し合い、感動とさわやかさのある大会にしてほしいと思います。それぞれの種目の日時、会場、対戦相手等がわかる一覧表をすでに配布いたしました。(学校ブログにも掲載いたしました。)

生徒たちは2年半一緒に努力してきた仲間と、少しでも長く大会を戦っていきたいと願い、毎日練習に取り組んでいます。保護者の方々、地域の方々の応援をお願いいたします。

## 部活動壮行会が行われました。



6月27日(木)、体育館において部活動壮行会が行われました。

部活動壮行会は、1・2年生で編成された応援団を中心に、最後の中体連の大会等を迎える3年生のために行われる会です。3年生が今まで取り組んできたことの全てを出し切り、一人一人が活躍できることを願ってエールを送るとともに、この大会等を最後に部活動を退く3年生に対して、1・2年生が感謝の思いを表します。

応援団を始め、1・2年生は、この日のために昼休みを返上して、練習してきました。当日の応援では、思いを3年生に届けようとする気持ちが、その姿や大きな声に現れていました。3年生の顔には、「よし、やるぞ!」という決意が感じられました。

## 学校評議員会が開かれました。

6月27日(木)、第1回目の学校評議員会が行われました。本年度も引き続き、杉山 勉評議員、高橋 徹司評議員、杉本 貴子評議員、清家 順評議員に依頼致しました。当日は生徒の授業参観、本年度の学校の経営方針や教育課程についてのご意見やアドバイスをいただきました。地域の方々の意見や学校への思いを、学校運営や経営に積極的に活かしていきたいと思えます



## 第2回目の松並木清掃が行われました。



6月18日(日)、第2回目の松並木清掃が行われました。前日には雨が降り天候が心配されましたが、当日は2年生23名が参加して松並木をきれいにすることができました。旧箱根街道の松並木を歩こうという観光客の方々が、気持ちよく歩くことができます。これからも校区にある歴史遺産を守り、また他県から来られる方々への「おもてなしの心」を持てるよう、学校の伝統として取り組んで参ります。第3回目は、夏休み中の8月11日(日)に予定されています。



左の写真は先月号でも紹介しましたが、地域に住む加藤七郎さんが学校の木の剪定をしてくださっている様子です。今月も加藤さんは時間を見つけては、業者を頼まなければならないような高所の木の剪定してくださいました。

本当に、ありがとうございます。このような地域の方々の善意によって、学校は支えられています。「いつ来ても、きれいな学校」を目指し、生徒たちにも普段の清掃を意識させていきたいと思えます。